

2024 年度「ムーンショット型研究開発事業／温室効果ガスを回収、資源転換、無害化する技術」に係る情報提供依頼 (RFI)

※再提出は受付期間内なら何度でも可能です。同一の法人から同じ研究開発テーマ名の複数の情報提供が提出された場合は、最後の提出のみ有効とします。

また、再提出の場合は、差分ではなく、全書類を再提出してください。

※登録ボタンを押すと応募内容確認画面に移ります。内容を確認後送信ボタンを押すと受付番号が表示されます。受付番号が表示されるまでを受付期間内に完了してください。

入力・アップロード等の操作の途中で提出期限が来て完了できなかった場合は、受け付けません。

※通信トラフィック状況等により、入力やアップロードに時間がかかる場合があります。

特に期限直前は混雑する可能性がありますので、余裕をもって提出してください。

※研究開発テーマの補足説明については、NEDO指定様式のパワーポイントにまとめてください。パワーポイントで作成したファイルを応募ページ最下段の「情報提供書（補足情報）」の欄からアップロードしてください（提出するファイルには、パスワードを設定しないでください）。

②記入例：「○○における○○○○○○○○の解決（解消、向上、拡大／低減、縮小、削減、．．）」や「○○における○○○○○○○○の創出（創製、合成、．．）」など

③については、今回提供する技術シーズの現時点における研究開発フェーズについて、自己評価し、いずれか1つを選択してください。なお、本公募の提案にあたっては、2024年度末時点で、要素技術の見極めやシステムとしての応用可能性が確認できているプロジェクト（ベンチレベル）である必要があります。

① 研究開発テーマ名 (必須)	20字以内で記載してください。 <input type="text"/>
② 達成すべき技術課題 (必須)	40字以内で記載してください。 <input type="text"/>
③ 研究開発フェーズ (必須)	<p>今回提供する技術シーズの現時点における研究開発フェーズを自己評価し、以下よりいずれか一つを選択してください（複数選択不可）。</p> <p>※研究開発フェーズは、ムーンショット型研究開発事業内で独自に定義</p> <p><input type="checkbox"/> ラボ：ピーカースケールで要素技術を単位毎に検証。</p> <p><input type="checkbox"/> ベンチプラント：模擬環境下において、要素技術を組み合わせた一連のシステムとして試験。</p> <p><input type="checkbox"/> パイロットプラント：実環境下において、商用プラントの設計に必要な情報を取得できるスケールで試験。</p>

500字以内で記載してください。
課題を解決するための手段をわかりやすく明記してください。

④-1 研究の内容（技術的な課題と解決手段）（必須）

④-1～④-4については、今回の情報提供が、ハイリスク・ハイリターンでチャレンジングなものであることを、できるだけ簡潔・具体的に、記載してください。

記載にあたっては、課題を解決するためにどのような革新的な技術を創出するのか（手段）を論理的に、また、提案する解決手段の妥当性も含めて記載してください。

*妥当性については、技術シーズの根拠となるような実績・基礎研究の成果をもった提案であることが客観的にわかるように、例えば、代表的な論文等について、「この技術シーズは〇〇〇〇（論文名等）で2023年〇月に発表したものであり、基礎研究を〇年続けてきて基礎データは蓄積されている」のように、具体的に記載してください。

100字以内で記載してください。
従来の発想や方法も簡単に説明し、どのような点が革新的であるか記載してください。

④-2 研究開発テーマの革新性（必須）

100字以内で記載してください。
従来技術や競合技術も簡単に説明し、どのような点で優位性があるか記載してください。

④-3 研究開発テーマの従来技術や競合技術に対する優位性（必須）

④-4は、経済産業省が2019年11月6日に公表した「国の研究開発プロジェクトにおける国際連携強化に関する基本的な考え方」(※)を適宜ご参照いただき、国際連携を行うことが有意義である理由をなるべく具体的に記載願います。なお、上記の基本的な考え方におけるプロジェクトの類型として「①技術獲得・共創型」、「②市場獲得・創出型」、「③持帰型(海外研究環境・事業環境の活用)」があげられております。

※

https://www.meti.go.jp/policy/innovation_policy/basic_policy.html

⑤については、情報提供いただく技術が社会実装されたときのムーンショット目標4「2050年までに、地球環境再生に向けた持続可能な資源循環を実現」に対する波及効果・インパクト(例えば、CO2削減ポテンシャルや経済効果)等を簡潔・具体的に、そして可能な限り定量的なデータを持って記述してください。

⑥は、今回提供する技術シーズについて、過去又は現在、類似する研究開発が他の研究開発制度・プロジェクトで行われている場合に、実施期間、配分機関名、制度・プロジェクト名を記載してください(JST事業等も含む)。

④-4 研究開発テーマにおける海外の優れた研究機関等との連携の可能性 (必須)	100字以内で記載してください。 海外の優れた研究機関等との連携の可能性を示してください。 <input type="text"/>
⑤ 波及効果・インパクト (必須)	300字以内で記載してください。 2050年の波及効果・インパクト等を具体的に示してください。 <input type="text"/>
⑥ 類似する研究開発プロジェクト (該当ある場合のみ)	今回提供する技術シーズに類似する研究開発が、過去又は現在、他の研究開発制度・プロジェクトで行われている場合に、実施期間、配分機関名、制度・プロジェクト名を記載してください。 (記入例 ●●年～○○年/配分機関名/制度・プロジェクト名) <input type="text"/>

機関名 (法人名) (必須)	個人の方による情報提供の場合は「個人」と記載ください。 <input type="text"/>
法人番号 (13桁)	半角数字13桁で記載してください。 ※法人番号は国税庁 サイト (https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/setsumeil/) を参照 <input type="text"/>
所属部署	<input type="text"/>
役職名	<input type="text"/>
氏名 (必須)	姓名の間に全角スペースを入れてください。 <input type="text"/>
氏名 (ふりがな) (必須)	ひらがなのみ 姓名の間に全角スペースを入れてください。 <input type="text"/>
郵便番号 (必須)	半角数字7桁 (ハイフンなし) <input type="text"/>
住所 (必須)	<input type="text"/>
電話番号 (必須)	半角数字 <input type="text"/>
メールアドレス (必須)	<input type="text"/> (確認用の再入力) <input type="text"/>
初回の申請受付番号 (必須)	再提出の場合のみ記載してください。 ※初回提出時は「なし」と記載してください。 <input type="text"/>
情報提供書 (補足情報) (必須)	NEDO指定のパワーポイント形式で作成したファイルをアップロードしてください。 ※ファイル名は「○○○○○ (テーマ名の最初の5文字) _△△△△ (提出者氏名) _▽▽▽▽ (所属機関名 (略称可、個人の場合は省略))」としてください。 ※パスワードは設定しないでください。 <input type="text"/> <input type="button" value="参照..."/>

初回提出時には、「なし」と記載してください。提出期間内であれば何度でも提出可能であり、再提出の場合には、初回提出時に付与された受付番号を記載してください。

NEDO指定のパワーポイント形式で作成したファイルをアップロードしてください。
※ファイル名は「○○○○○ (テーマ名の最初の5文字) _△△△△ (提出者氏名) _▽▽▽▽ (所属機関名 (略称可、個人の場合は省略))」としてください。